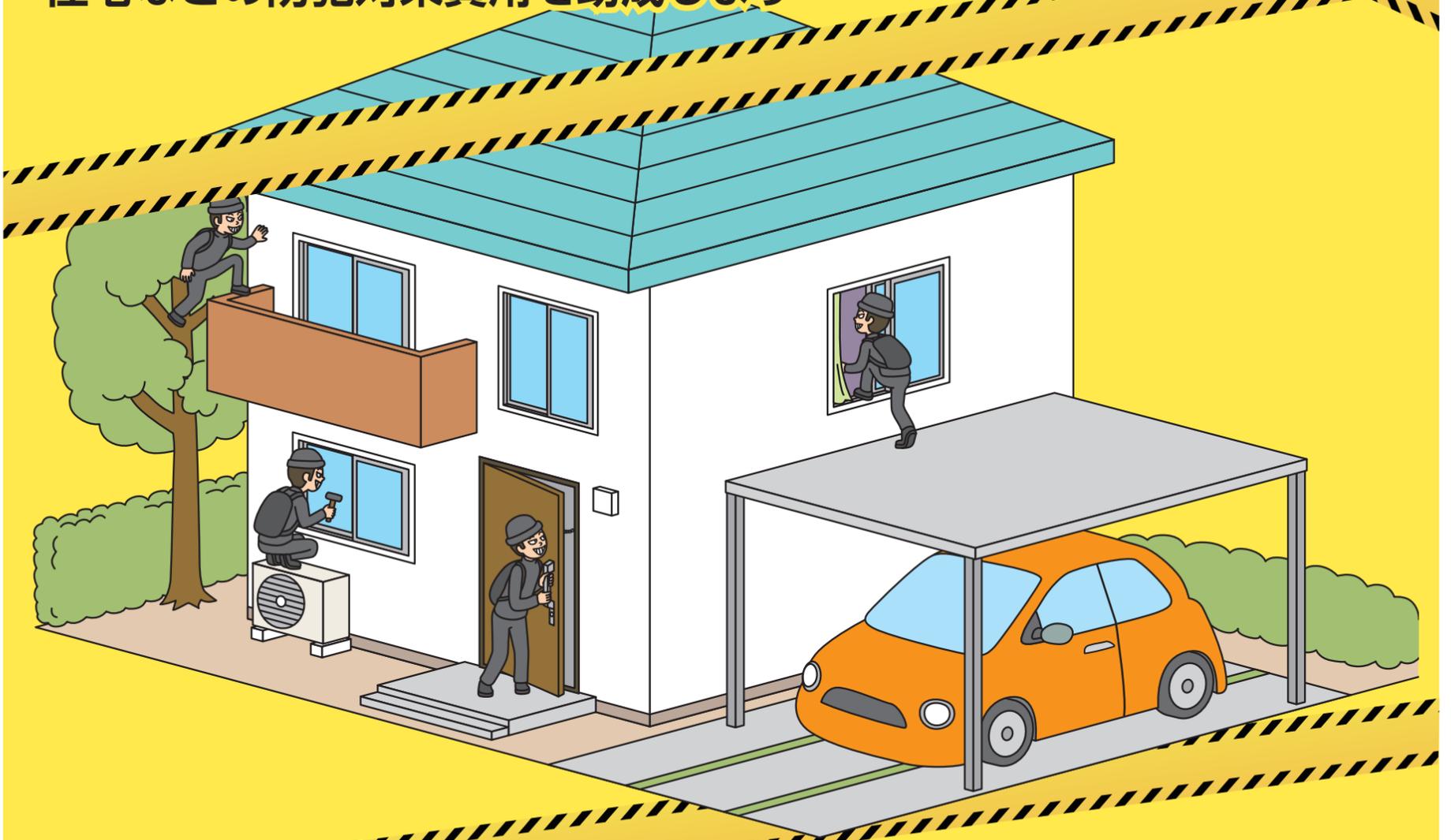




©2001
スタジオジブリ

家の戸締まり、大丈夫ですか？

住宅などの防犯対策費用を助成します



昨年10月、市内で住宅を狙った強盗未遂事件が発生しました。空き巣や強盗から自分と家族の命や財産を守るためには、防犯意識を高め、住まいの防犯対策を強化する必要があります。

市では、犯罪の未然防止を図り、安全安心のまちづくりを進めるため、緊急対策として、住宅などの防犯対策のための助成制度「住宅等防犯対策補助金」を新設しました(2・3面参照)。

☎安全安心課 ☎0422-45-1116

市長コラム

「半分都会・半分田舎」の良さと課題



三鷹市長 河村 孝

三鷹の良いところといえば、「閑静な住宅地」を思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか。市内や近隣には「にぎわい」があり、通勤・通学にも便利で、何より、至る所に農地や樹林が残されています。50本塁打・50盗塁の大谷選手ではありませんが、三鷹の大きな魅力の一つは、「フィフティ・フィフティ」な「半分都会・半分田舎」のイメージです。一方で、そこに住む人々のライフスタイルとしては、「他人からの干渉をあまり受けない」「ご近所同士

の助け合い」という二つの側面が共存しており、良い面もあれば、その逆もあります。

市内で昨年発生した事件をはじめ、全国で相次いでいる「闇バイト」による強盗事件は、こうしたまちの背景を突くものなのかもしれません。だとすれば、私たちはこの二つの側面のバランスを上手に取り、まちの良さを生かしながら、「自助・共助・公助」の連携を強化する必要があります。防犯も防災と同じです。今号の特集をご覧ください、ぜひご協力をお願いします。

YouTubeで配信中

